



# 大地の実り

水戸市立下大野小学校  
学校便り NO. 10  
平成27年9月1日

## 実りの秋



2学期がスタートしました。子どもたちの声が学校中に響き渡ると、古くなった校舎も、たちまち活気づきます。「おはようございます」の声に、元気をもらう気がします。学校の周りの田圃はまさに「実りの秋」を迎えています。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」という、人の謙虚さを褒め称えたことわざがありますが、ここでは文字どおり、豊かに実れば実るほどたわわな穂がずっしりとしている稲穂の姿を素直に受け取りたいと思います。稲穂の姿を見ていると、下大野の子どもたちが、この稲穂のように豊かな収穫を得て、それぞれの生命をおもいっきりこの世の中で輝かせてほしいと改めて思います。

夏休みの宿題の提出状況を先生方に聞いたところ、「ずいぶん様々なことに取り組んできた子が多かったですよ。」「おうちの人や、地域の方のかかわりも、ずいぶん熱心だったと思います。」とのことでした。9月2日（水）から10日（木）にかけて、夏休みの作品展があります。是非ご覧になってください。力作ぞろいです。校長からの宿題の「下大野のふるさと自慢」へもご協力ありがとうございました。こんな企画でしたが、ご家庭の中で下大野のことを語りあったり、子どもたち自身が自分の生きる地域を振り返ってみたりする機会になれば幸いです。私も、どんなことが話題になったのか、結果を楽しみにしています。

2学期も、職員一同力を合わせて取り組んでいきます。ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

## 2学期がんばってほしいこと

～始業式から～

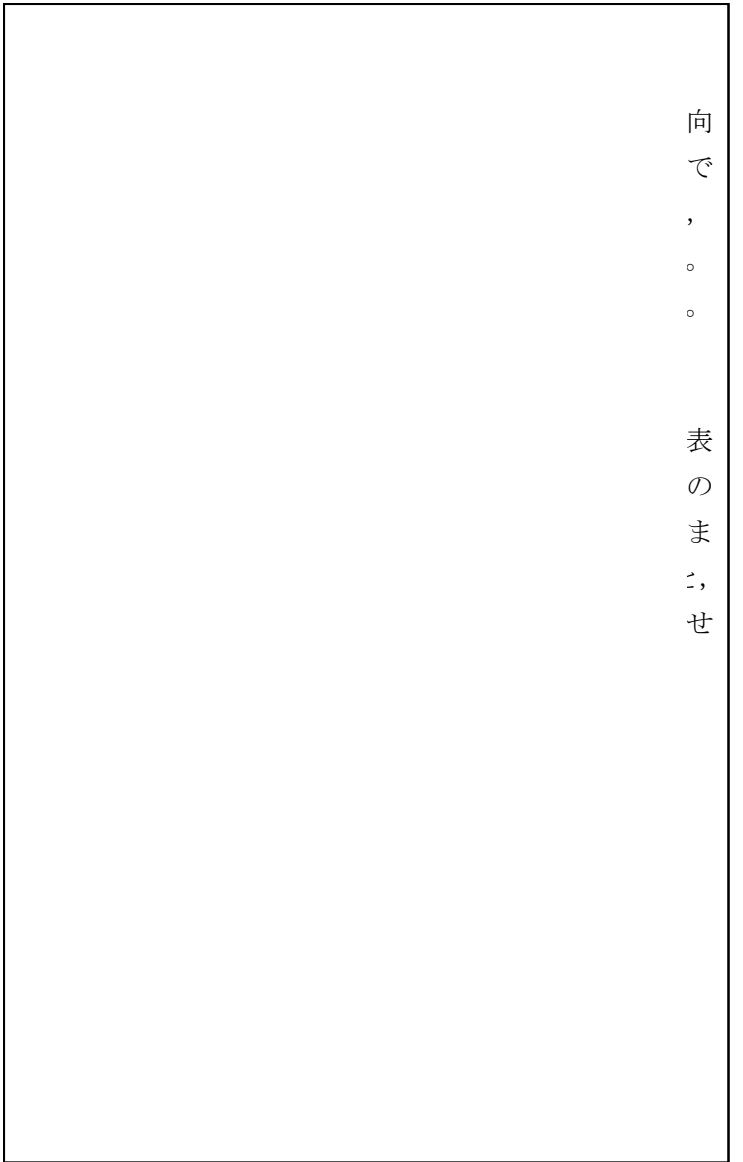
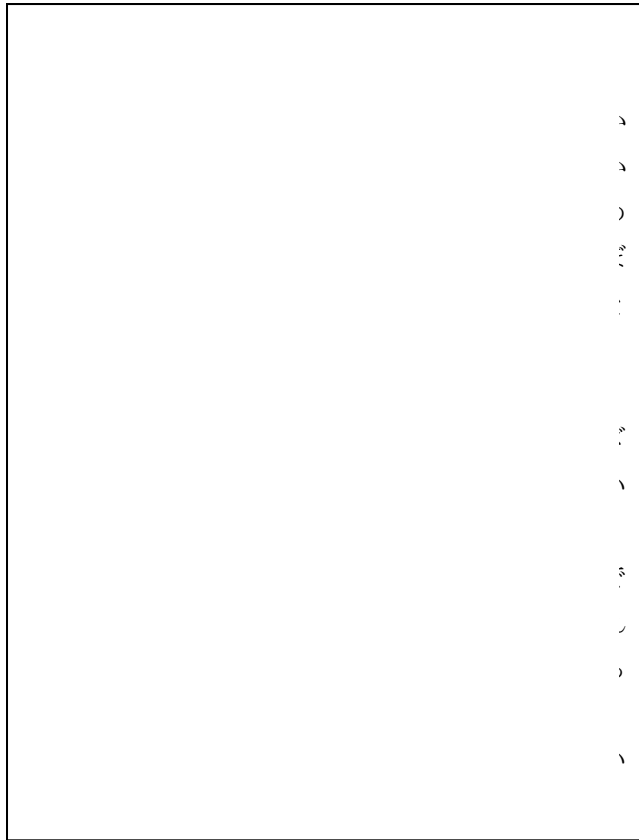
### 「時間を大事に きれいな学校 心づかい」

1つ目、「時間を大事にする」ということです。私たちには、決められた24時間しかありません。「やるべきときにやるべきことをしっかり行う」ということを、ぜひがんばってほしいと思います。遊ぶ時はみんなと楽しく遊ぶ、勉強するときはしっかり集中して行う、運動するときは自分の体を自分のためにしっかり鍛える。掃除のときは掃除……。このところかいま見えるのは、どうもゲーム、インターネット、DVD鑑賞等の時間が、多すぎるかな…ということ。家で、テレビ、ゲームやインターネット、メール等に夢中になると、がんばるべきことがおろそかになってしまったりします。「ながら勉強」（〇〇をやりながら）では、力がつきません。毎日の勉強の時間の習慣化もぜひ、子どもたち自身のために大事にしてほしいと思います。

2つ目、「ますますきれいな学校にしよう」ということです。6年生が、来年度から工事に入るこの学校をきれいにしようと呼びかけてくれました。私はとっても嬉しく思いました。お別れする学校を、大事に思ってくれる気持ちが最高にうれしいです。古くなったこの校舎ですがみんなの手で、ますますきれいな学校にしてほしいものです。きれいな教室だと、心の中も整頓され、きれいになります。

3つ目は「心づかい」です。周りの人々への思いやりです。親しき仲にも礼儀あり。「おはよう」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」は人を幸せにする言葉です。しっかりできていますが、忘れずに大事にしたいものです。そして、みんなのために自分のできることを進んで行う「心遣い」は、周りを幸せにし、そして、自分も人から大事にもらえることにつながります。周りへの心遣いを忘れず、みんなの居場所のある、温かい学校であってほしいと願っています。

## 2 学期がんばること、私たちの決意!



向  
で  
、  
。  
。  
。 表  
の  
ま  
ら  
せ



**目標をもってがんばろう!**

### 水戸市芸術祭出品作品

#### 下大野小学校からの出品作品



杏季



こ



日歩夢

